



水野さんを迎えインディゴ交流戦

四国アイランドリーグ plus の定期交流戦が8月7日に池田球場で開催され、徳島インディゴソックスと福岡ソフトバンク3軍が対戦しました。試合前のセレモニーでは、元読売巨人軍投手の水野雄仁さんとともに、「あしたのチーム」代表取締役社長の高橋恭介さん、地元少年野球団の子どもたちが参加して始球式が行われ、会場からは大きな拍手が送られました。試合は14対11で徳島インディゴソックスが乱打戦を制し勝利。試合の合間には豪華景品の当たる抽選会などもあり、大人も子どもも楽しめた夏の一日となりました

老老介護をテーマに市民大学講座

高齢者を高齢者が介護する「老老介護」をテーマに8月5日、三好市民大学講座が三好市中央公民館で開催されました。講師を務めた陽信孝さん（八重子のハミング原作者）からは、4度のがん手術を受けた経験や4000日の妻の介護経験を交えながら「我が家で人生の最後を迎えるシステム、介護の大変さが真にわかる社会構造が大切、いかに穏やかな死を迎えることができるかが究極の介護」と話し、「優しさに限界はない、心を配っていくことが一番」と参加者に訴えました。



外部人材の活用をテーマに市長サミット

観音寺市、四国中央市、三好市が四国中央地域の活性化や振興策を探る「四国まんなか市長サミット」（四国まんなか交流協議会主催）が8月19日、四国中央市中之庄公民館で開かれ、3市の地域団体の方々など約120人が参加しました。今回で6回目を迎え、神山町グリーンバレーの大南信也氏の講演やハレとケデザイン舎の植本修子氏の事例発表の後、発表者と各市長が新たな外部人材による地域づくりや施策などについてパネルディスカッションを行い、地域、行政、移住者の観点から今後の連携や方向性について考えました。



おもしろいこと、珍しいもの、耳よりの情報など、どんなことでもいいのでお知らせください。
三好市役所 秘書人事課 ☎ 72-7646

三好市でPTA全国研究大会

皆で楽しく 池田ケーブルまつり 100歳おめでとうございます



第64回日本PTA全国研究大会（徳島うずしお大会）の分科会が8月20日、池田総合体育館で開催されました。「地域とともに伸びゆく学校～少子化で変わる学校教育とPTA活動のあり方～」をテーマに、西井川小PTA会長が実践発表を行い、新校舎上棟式の餅投げや夏祭りの復活、伊座利校との交流などの事例を紹介しました。「学校・家庭・地域が連携し、地域の宝である子どもたちを地域総ぐるみで育てるべき」と訴え、全国から集まった参加者に地域の取り組みを発信しました。



お盆で帰省している家族連れなどに阿波踊りとともにイベントを楽しんでもらおうと8月14日、池田町駅前通りのふらっとスクエアで池田ケーブルまつりが初めて開催されました。会場では、yuyu with eriri（ゆりり）&スタジオFUNによるダンス公演や風来坊連による阿波踊りの披露などがあり多くの家族連れでにぎわいました。なかでも、子どもたちに大人気だったのが、巨大な滑り台付のウォータープール。何度も滑り降りたり頭から水をかぶったりして子どもたちは大はしゃぎでした。



8月12日、萩田ミサヲさん（池田町州津）が100歳の誕生日を迎えられました。萩田さんは戦争で夫を亡くしながら、娘2人を農業や養蚕を営みながら女手一つで育て上げました。現在は長女夫婦と暮らされており、食事は好き嫌いもなく何でもおいしく食べるそうで、2年ほど前までは畑仕事もされていました。家で時代劇や相撲をテレビで見ることが趣味の萩田さん。半年前までは日記も書いていたそうで、この日は自宅で家族や親族などに囲まれ祝福を受けました。これからもお元気で過ごしてください。



一球入魂の熱戦誓う篇文也杯 目標は甲子園出場

池田高校野球部元監督・故篇文也さんの功績を顕彰する第9回篇文也杯選抜野球大会が8月23日から27日まで吉野川運動公園などで行われました。開会式では池田中学校2年の梶田洸主将が「池田高校野球部の汗と熱い思いがしみ込んだ池田球場でプレイできること誇りに思う。ふるさと池田町の人たちをもう一度甲子園に連れて行くのは僕たちでありたい」と力強く選手宣誓を行い、池田高校出身の藤原浩史さんが開幕試合の始球式を務め大会に花を添えました。16チームが参加したこの大会では、初戦から熱戦が繰り広げられ、三加茂中学校が優勝しました。

